

新規就農先輩の軌跡 No.126

<2020 (R2) 4月掲載>

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：松井 和也 住所：美方郡香美町香住区下浜 年齢：45歳</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農地：80a 経営内容：ナシ30a、水稲50a + 民宿経営 労働力：本人、母、弟 出荷先：JA、民宿</p>
<p>就農から現在まで</p> <p>2013年 就農 香住まったナシ加入 2020年 現在に至る</p>  <p>「香住まったナシ」研修会に参加</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p> <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> 若手生産者グループ「香住まったナシ」で栽培技術を学べること。 就農6年目で見栄えの良いナシが採れるようになったこと。 <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> 就農当初は分からないことだらけだったこと。 鳥獣害、雪害。
<p>農業をめざした動機</p> <p>地元香住の梨山が少なくなっているのは知っていましたが、これまで農業に全く関わっていませんでした。村の行事で、近所の人に借り手を探しているナシ農家がいることを知り、園地を借りるという形で、ナシ栽培を始めました。就農に当たっては、家族が背中を押してくれたことがとても大きかったです。現在は家族と協力し合いながら、ナシ栽培と民宿経営に取り組んでいます。</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p> <p>農業はやればやるだけ結果につながる仕事だと思います。自然相手の仕事で、作業中はとても清々しい気持ちになります。ナシが大きくなっていくのを見るのはとてもおもしろいです。農業は根気がいるけど、はまれば楽しいと思います。</p>